

全国から87台もの車が参加してくれました。

このラリーチャレンジは、

渋川を含め全国10カ所で開催されていますが、渋川市は参加者数、盛り上がり共に上位3位に入る人気の大会とのことです。



「ラリーチャレンジ」

7月3日、トヨタ ガズーレーシング ラリーチャレンジin渋川伊香保が、渋川スカイランドパークをメイン会場に開催されました。今年は6月27日に異例の梅雨明けとなり、当日も40度に迫る猛暑日でしたが、



▶レースのセレモニアルスタートに参加しました

そう遠くない未来に、ラリーチャレンジに水素燃料車が登場するかもしれません。そんな技術革新を体感できるのも、モータースポーツの醍醐味かもしませんね。

群馬の地名は、奈良時代の「上野毛国」に「車郡」という場所があり、これが「ぐんま」の由来となつたそうです。群馬県が古来から「車」に縁のある、聖地だつたとは驚きます。

ラリーチャレンジに合わせ、水素エンジン車の展示コーナーが設置されました。おととしの10月、国は、2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにするという「カーボンニュートラル」を宣言しました。以来、さまざまな分野で脱炭素に向けた取り組みが進んでいて、自動車業界でも水素を使つて走る車の開発、実用化が行われています。

令和4年広報しぶかわ8月1日号